



3号
JUN. 14TH
2019

電子機械科 NEWS

Systems Engineering Mechanical & Electrical

はれたり ふったり
青田に
なった
山頭火

頓理整整 掃潔清清

●中国の春秋時代の哲学者に老子がいる。彼の言葉に「大器晩成」が有名であるが「政悶悶民淳淳 政察察民欠欠 せいもんもんたみじゅんじゅん せいさつさつたみけつてつ」という言葉もある。国語の時間に漢文で出てきそうな熟語である。

●前置きが長くなったが、表題の「頓理整整 掃潔清清」は今年度の電子機械科の目標「整理・整頓・清潔・清掃」を適当に並び替えたもの。整理が付かないとんでもないものになるが、恐れ多いが老子風である。

●昨年同様に各教室の解錠に歩き、朝の教室の状態を確認させてもらっている。新学期早々教科書がロッカーや机に収まらず、机の上に放置したままがいくつかあったが最近は少し減ってきた。

●**整理・整頓**は企業の工場では必須。安全に作業するため、効率よく能率を上げ作業するために工業人は意識する。先日、電子機械科B棟(旋盤があるところ)に訪れた業者の方が、「ここは土足でいいのですか？」と問われた。彼に言わせれば相当に綺麗な感じがあったらしい。数年前、県外の工業高校の先生が訪問された時も、同じ趣旨のことを言われた。
〈管理される山本先生のお陰です〉

●**清潔・清掃**は工場に限らず気持ち良く生活するため、落ち着いた生活をするために必要なこと。場を清めることが大切。授業中の私語もこれに相当するのかな・・・1年生。

■ところで、冒頭の「政悶悶民淳淳 政察察民欠欠」の**意味**は「上の者がボーっとしていれば、人々は自分のことは自分でしないといけないので活発になる。上の者が管理指導を徹底すれば人々は抜け道を探し、悪いことを考える。」というようなことらしい。さすが「無為自然」を説いた人、哲学者の考えはそうなんだろう。

Teacher T.

ものづくり大会: 圧力容器の部



●溶接大会の練習に励む田村、金本君。川本先生の話によると、2人ともセンスがあるとのこと。ひょっとしたら岡山の中国大会に・・・という話しであった。

●写真は溶接のポイントについて西部高等技術校岩坪先生から講義を受ける金本くん(中央)と田村くん(左)。

